

県北地域で初開催！ 令和8年度「災害廃棄物仮置場実地演習」を実施します

近年、全国各地で自然災害による被害が頻発しており、発生した災害廃棄物の処理完了まで期間を要するケースも少なくありません。災害廃棄物を生活圏から速やかに撤去し、処理を迅速に進めるためには、仮置場を早期に設置するとともに、災害廃棄物を適切に分別や保管し、管理運営することが重要となります。

県では、宮城県災害廃棄物処理計画（令和7年3月改訂）に基づき、**災害廃棄物処理の主体である県内市町村等を対象に、災害廃棄物仮置場の設置・運営・搬出までの一連の流れを実地で体験する演習を開催**します。

今年度は、県北地域で初めて開催するとともに、市町村・協定締結団体と連携した災害時の関連演習も実施します。

報道機関の皆さまにおかれましては、ぜひ取材くださるようお願いします。

なお、取材いただける場合は、裏面の取材申込書により、令和8年10月23日（金）午後3時まで電子メールでお申し込みください。

記

- 1 日時 **令和8年10月29日（木） 10：30～16：00**
- 2 会場 **長沼フットピア公園 多目的エリア（宮城県長沼ボート場）**
宮城県登米市迫町北方天形 114-2
- 3 主催 宮城県
- 4 協力 登米市、一般社団法人宮城県産業資源循環協会、JESCO
- 5 内容 開会挨拶・事前ブリーフィング…………… 10：30～10：50
仮設トイレ設置のデモンストレーション※…………… 10：50～11：05
敷鉄板設置のデモンストレーション…………… 11：05～11：15
仮置場の設置演習…………… 11：15～11：30
仮置場の管理運営演習…………… 12：20～14：30
リチウムイオン電池の取扱い説明…………… 14：45～15：00
保管物管理演習（搬出演習）…………… 15：00～15：10
仮設トイレからのし尿汚泥引き抜き
デモンストレーション※…………… 15：10～15：25
全体の振り返り・講評・閉会挨拶…………… 15：25～16：00
※市町村・協定締結団体と連携した災害時の関連演習

下線は、今年度の新たな演習、太字は、参加者の動きが多い演習で取材におすすめです。

- 6 出席者（参集範囲）：約80名
 - （1）県内市町村及び一部事務組合の災害廃棄物担当職員
 - （2）本県と災害廃棄物処理に関する協定を締結している団体の職員、会員

7 その他

小雨決行ですが、大雨等が予想される場合は、10月28日（水）正午までに開催の可否を判断し、中止又は延期の場合は御連絡します。

「災害廃棄物仮置場実地演習」取材申込書

社名	
取材機別 (該当するものがある場合に○)	ムービー ・ スチール
当日取材される方の代表者氏名	
取材人数	
車両台数	
当日の連絡先 (電話番号)	

- 1 取材人数は、当日来場されるすべての方の人数をご記入ください。
- 2 令和8年10月23日(金)午後3時までに、E-mailにてお申し込みください。
- 3 当日は、会場受付で代表者の方の名刺の提出をお願いします。

送付先：宮城県環境生活部 廃棄物対策課 施設班

E-mail：haitais@pref.miyagi.lg.jp